

## レジメン登録申請書

診療科	血液内科	申請医師		提出日	2024年6月3日
レジメン名称	Elranatamab				
対象疾患・ステージ等	免疫調整薬、プロテアソーム阻害剤及び抗CD38モノクローナル抗体製剤を含む少なくとも3つの標準的な治療が無効又は治療後に再発した多発性骨髄腫患者				
適応の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 保険適応あり <input type="checkbox"/> 保険適応なし				
入院実施による算定方法	<input type="checkbox"/> DPC包括対象 <input checked="" type="checkbox"/> DPC包括対象外（出来高算定）      (薬剤師が診療情報士に確認する)				
本治療の位置づけ	免疫調整薬、プロテアソーム阻害剤及び抗CD38モノクローナル抗体製剤のそれぞれ少なくとも1剤に治療抵抗性の再発又は難治性の多発性骨髄腫患者において有効性が期待される治療である				
使用予定日	2024年6月3日				

治療内容	投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール																
						1日目	4日目	8日目	15日目	22日目	日目	日目	日目	日目	日目	週目	週目					
Rp1	エルラナタマブ皮下注	s.c.	12mg			●																
			32mg				●															
			76mg					●	●	●												
			1サイクル																			
			76mg			●		●	●	●												
			2～6サイクル																			
			76mg			●		●														
			7サイクル以降																			
総投与時間	数分間																					
血管外漏出時のリスク	なし																					
(備考)調製時・投与時の注意点など	調整後のシリンジは2℃～30℃で保管し、4時間以内に使用。 注射部位は腹部が好ましい。腹部の皮下注射ができない場合は、大腿部を選択し、いくつか場所を変えて注射する。上肢(三角筋、上腕、前腕など)への皮下注射は許容しない。																					

1サイクル期間	28日
総コース数	PDまで
(併用薬)プレメディケーション	○1回目から3回目までの投与(1サイクル目1、4、8日目):全ての患者 ・副腎皮質ホルモン剤(デキサメタゾン錠20mg)を本剤投与60分(±15分)前 ・抗ヒスタミン剤(ジフェンヒドラミン錠50mg)、解熱鎮痛剤(アセトアミノフェン錠800mg)を本剤投与60分(±15分)前に投与する ○4回目(1サイクル目15日目以降):上記前投薬を実施してもよい
エマージェンシー対処薬 レスキュー薬等	トシリズム点滴静注用を本剤投与中患者入院中は常備する。 体重30kg未満の場合12mg/kg静注 体重30kg以上の場合8mg/kg静注(最大800mgまで)1時間かけて投与。